



こころのこころ

2017 Nihon University Yasumoto Seminar

vol.8

いろはにっぽん Vol. 8

<はじめに>

「いろはにっぽん」第8号をお届けします！：佐藤衣美	2
われら 安元ゼミナール ここに在り：小松千帆	3
あゆみ：小松千帆	4

<チェルノブイリと福島 私たちは何を学び、どのように変わったのか>

私たちの見た福島 <small>の</small> 現在：佐藤睦美 佐原桃子	5-8
私たちの見たチェルノブイリ：杉本裕紀 福元沙希	9-12
私たちのこれから：宇佐美洋介 山崎優	13-16
チェルノブイリと福島を詠む若松丈太郎「神隠しされた街」：大村元気 ...	17-18

<日本文化ってどんなもの？>

これが日本人だ！：若林萌加	19-20
日本の「かるた」に迫る！！：内藤瑞恵	21-22
日本語いとをかし・・・：岡優斗 佐藤良平	23-24

<いまどきの日本の大学生って？>

ナウなヤングのカルチャー：松本江里香	25-26
大学生は旅行がお好き!?：鈴木胡桃	27
大学生×CAFE～きものカフェに潜入!!～：佐藤衣美	28

<日本人にも知ってほしい！>

3月8日、すべての女性に花束を！：荏原日和	29-30
ロシア人は日本がお好き?：加藤駿平	31

<行ってみよう、 Санктペテルブルク！>

マトリョーシカだけじゃない!? ロシアのおみやげ：小松千帆	32
そうだ、 Санктペテルブルクへ行こう!：相澤匠 児玉美穂	33-34

<あ、こんなところにロシア文化！>

ロシアブーム来たる?：幾見佳弘 沖田映人	35-36
----------------------------	-------

<協賛>：山崎陽介

「いろはにっぽん」



第8号をお届けします！

こんにちは！日本大学国際関係学部にほん だいがく こくさいかんけいぶの安元隆子ゼミナールやすもと たかこによる「いろはにっぽん」第8号だいごうをお届けとどけします。

今年ことしは福島原発事故ふくしまげんぱつじこから5年ねん、チェルノブイリ原発事故げんぱつじこから30年ねんの節目ふしめの年としです。私たち安元ゼミナールわたし やすもと16期生きせいは、「チェルノブイリと福島ふくしま～私たちは何をなに学び、どのようにか変わったのか～」をテーマてまに、今いまだからこそまな学び、考えることかんがのできる問題もんだいに向き合い、活動かつどうを続けてきました。ストーリーブルック大学たいがくとの交流会こうりゅうかい、福島研修ふくしまけんしゅう、ロシア研修ろしあけんしゅうを経て、数多くかずおほくの方々かたがたと出会い、多くおほくの学びと、様々なことさまざまを経験けいけんする機会きかいをいただきました。本号ほんごうでは、これら私たちの活動かつどうを特集とくしゅうし、研修けんしゅうを通じてつう学び、感じたことかんが、考えたことかんがを私たち自身わたしじしんの言葉ことばで発信はつしんしていきます。加えてくわ、学生目線がくせいめせんから見た日本文化にほんぶんかの紹介しょうかいや、日本で見つけたロシアにほん、ロシアで見つけた日本ろしあなど様々な話題さまざまもお届けとどけます。最後までお楽しみさいごください。多くおほくの方々かたがたのご協力きょうりょくをいただき、「いろはにっぽん」を完成かんせいさせることができ、心より感謝こころ申し上げます。本当にありがとうございました。

Hello! We are the students from Nihon University studying in prof. Yasumoto's seminar. Five years have passed since the nuclear disaster occurred in Fukushima, and thirty years since the nuclear accident in Chernobyl. Our main discussion theme for this year was, "What did we learn from the accidents in Chernobyl and Fukushima, and how did we change ourselves?" Iroha-Nippon contains various articles including those introducing Japanese culture and our other ones activities at Nihon University. Iroha-Nippon is published thanks to readers like you, and we sincerely thank you and appreciate your support.

Мы студенты семинара профессора Ясумото университета Нихон. Сейчас 2016 год, прошло 5 лет с аварии на атомной электростанции Фукусима и 30 лет с аварии на Чернобыльской АЭС. Мы исследовали тему «Чернобыль и Фукусима. Какие уроки мы вынесли из этих трагедий и как изменились». В данном журнале мы представим результаты изучения этой темы, а также познакомим вас с японской культурой и т.д. Искренне благодарим за помощь тех, кто помог нам в создании журнала «Ироха Ниппон».

【編集】福元沙希 加藤駿平 佐藤衣美 鈴木胡桃 松本江里香 山崎陽介 若林萌加

【協力】ロシア国立サンクトペテルブルグ文化芸術大学・リュウバ先生と日本語専攻の皆さん

熊木秀行先生 鈴木朋子先生 生内裕子先生 I.ブラッドリー先生 T.キャスリーン先生

【監修】安元隆子

【EDIT】Saki Fukumoto/ Shunpei Kato/ Emi Sato/ Kurumi Suzuki/ Erika Matsumoto/

Yosuke Yamasaki/ Moeka Wakabayashi

【SPECIAL THANKS】

Ms.Liubov and her stydents of St. Petersburg State University of Culture and Arts in Russia /Hideyuki Kumaki/Tomoko Suzuki/Hiroko Haenouti/Bradley.I

【EDIT-IN CHIEF】Takako Yasumoto

われら

やすもと 安元ゼミナールここに在り

今年度、安元ゼミは「チェルノブイリと福島～私たちは何を学び、どう変わったか～」をテーマに活動した。東日本大震災から5年が経ち、国内でも震災関連、原発や放射能のことをニュースや新聞で目にする機会は少なくなった。私たちは被災地の今を知るために、福島県南相馬市へ研修に行き、7月に避難解除になったばかりの小高区を中心としたスタディーツアーに参加した。そして、南相馬市の詩人、若松丈太郎さんのお話をうかがい、最終日には帰還予定の民家の草刈りのボランティア活動を行った。9月にはウクライナのチェルノブイリを訪れた。チェルノブイリの原発事故から今年で30年だが、現在でも原発周辺30km圏内は暮らすことが出来ず、450を超える村が廃村になっていた。私たちはその廃村や事故が起きた原発も見た。そして、核被害者の市民団体も訪れ、お話を聞くことができた。

10月は文化祭でゼミイベントを開催し、福島とチェルノブイリ報告のほかに、原発に関するアンケート調査を日本人の老若男女およそ200人とアメリカ、ロシアの学生たちに行った結果から考察したことを発表した。そして、人々が原発事故から何を学びどう変わったのか、について考察し、それを発信することで事故を風化させず、未来につなげたいと考えた。このイベントには、4年生の坂本真紀さんの



震災体験の語りや若松丈太郎さんの詩の朗読、そして、放射能学者の木村真三先生の講演会や福島出身のミュージシャン・遠藤ミチロウさんのミニライブ、中筋純写真展やチェルノブイリの子どもたちの絵画展も行い、約200名の方に来場いただいた。また、新聞記事や、NHKのニュースにも取り上げて頂き、より多くの人に私たちの活動を知っていただけたのではないかと思います。私たちが真摯に取り組んできたことを評価して下さる人たちの為にも、日本の将来の為にも、そして自分の将来の為にも、私たちは原発事故から学んだことに目をそらさず、引き続き活動をしていきたい。

Chel noble & Fukushima
チェルノブイリと福島
～私たちは何を学び、どのように変わったのか～

日本大学国際関係学部 富樫泰
主催 安元隆子ゼミナール
日時: 2016年10月30日(日)13:00～15:30
場所: 日本大学国際関係学部15号館1階1512教室

プログラム:
13:00～学生発表「チェルノブイリ」と「福島」を語る
ふるさと「富岡」を語る
13:45～講演 木村真三 (福島県立医科大学教授、
シトニール国立農業生物学大学名誉教授)
「福島・放射能汚染地域の現在とチェルノブイリ」
14:45～演奏 ミチロウ ミニライブ 「FUKUSHIMA」

同時開催: 「中筋純写真展 チェルノブイリと福島」
「チェルノブイリの子どもたちの絵画展」
チケット(一般)1,000円(学生)500円
お問い合わせ(学生対象) 坂本真紀 TEL: 080-5132-3506
yasumoto.seminar2016@gmail.com

本日は、福島県民会館を貸切の場により開催が中心とされる場合は、本会館が満席となります。
開演の遅延については、本学ホームページをご確認ください。又は、学生代表に直接お問い合わせください。
早退の際は、チケットと引き換えに代金の払い戻しをさせていただきます。

Member of Yasumoto seminar had many activities based on our theme of [Chernobyl and Fukushima ~What We Learned & How We Changed~]. We went to Fukushima Prefecture Minamisoma City and Chernobyl. We held an event in October presenting in our festival what we had seen heard and experiment there. Several years have passed since the nuclear power plant accident happened. Also we did a lecture and mini concert. We would like to continue doing such activities on this project from now on.

В процессе изучения темы «Чернобыль и Фукусима. Какие уроки мы вынесли из этих трагедий и как изменились» мы, студенты семинара профессора Ясумото, посетили Чернобыль и г. Минамисома в префектуре Фукусима. Результаты проведённого нами исследования мы представили в рамках культурного фестиваля в октябре 2016г. Именно сейчас, по прошествии 5 лет с момента аварии на Фукусима-1, есть много вещей, о которых мы можем рассказать. Также мы организовали лекции и презентации. Мы хотели бы и дальше изучать данную тему.



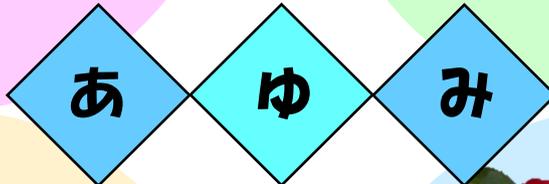
2016年度



やすもと 安元ゼミナール **START!!**



ロシア研修に向けて
コツコツとロシアについて学習
(4~6月にかけて)



ストーンブルック大学
の学生たちと交流会

日露交流の原点、
戸田(沼津市)へ
ロシア人水兵の
供養祭に参加



福島県南相馬市

で国内合宿



なが
長いようであつという間、
10日間のロシア研修
サンクトペテルブルクと
チェルノバイリへ!!



文化祭にて
イベント開催



いろはにっぽん



作成開始!!



新入生と顔合わせ



4年生 卒論発表会
追いコン



わたし み ふくしま げんざい 私たちの見た福島の現在

2011年3月11日、かつて味わったことのない恐怖が福島を覆い、その名が世界に広まった—東日本大震災—あれから5年、私たち安元ゼミナールは2016年8月に福島県南相馬市で合宿を行った。被災地を見て回り、ボランティア活動や地元の人々のお話を通して、日本や世界の未来を自分自身の問題として考え始めることができた。



(東京電力提供)

津波に飲み込まれる
福島第一原発

ねんまえ きおく ~5年前の記憶~

2011年3月

11日	最大震度7を観測東北地方太平洋沖地震が発生
12日	政府は原発から半径10キロ以内に避難指示
	大熊町が10キロ圏内の町民に避難指示、その後全町民に避難指示
	福島第一原子力発電所1号機、津波被害によって水素爆発
	政府が福島第一原発から半径20キロ圏内に避難指示
	避難指示の対象が20キロ圏内に拡大30キロ圏内屋内退避指示



避難区域図



水素爆発後の福島第一原子力発電所1号機

On March, 11th, 2011, there was a 9 magnitude earthquake called "The 2011 off the Pacific coast of Tohoku Earthquake". A hydrogen explosion happened in Fukushima Daiichi nuclear plant by tsunami the next day, and all residents were forced to evacuate. In August 2016, we had a study camp in Minamisoma, Fukushima. We looked at the current disaster area and then we think about the future of Japan and the world as our own problem.

11 марта 2011 г. в регионе Тихого океана произошло землетрясение амплитудой в 9 баллов. На следующий день в результате цунами произошел взрыв водорода на атомной электростанции Фукусима-1, и местные жители столкнулись с неизбежной необходимостью жить в убежищах. В августе 2016 г. мы во время учебной поездки посетили префектуру Фукусима, г. Минамисома. Увидев своими глазами действительное положение района бедствия, вопрос будущего Японии и мира мы задумались о будущем Японии и мира как о собственной проблеме.

ねんご みなみそうまし
 ～5年後の南相馬市～



がつか おだかえき ようす
 8月2日 小高駅の様子



おんまえ つなみの こ いえ
 5年前、津波に飲み込まれた家が今もそのまま散在する

常磐線が相馬駅から小高駅まで開通し、一日9本電車が走っている。電車を降り、正面に見えるのは「おかえり」の文字。この言葉から帰還を喜び、「福島」の復興のために頑張ろうという小高の人々の気持ちを感じた。

重機できれいに整備されている沿岸から少し離れると、5年前、津波の被害にあい放置されたままの家があった。町に戻れるようになったにも関わらず、活気あふれる小高ではない。



おだかく 小高区にあるフレコンバックの仮置き場



行き場所のない震災がれきなどを仮置き場へ運び込むトラック

放射線物質を多く含む震災がれき、除染土が入っているフレコンバックの仮置き場が点在している。仮置き場は、放射線量の高低や地区の特性を考慮し設置しているようだが、現在も最終処分場が決まっていない。行き場所のない無数の黒い袋が居住地のすぐそばにある現実を見て私たちは言葉を失った。実は福島市から南相馬市に向かうバスの中でも頻繁にこうした光景を目にしていたのだ。

—もし、自分の故郷が同じ状態になってしまったら—

と思わずにはいられなかった。

こうした現状を「復興」と呼べるのだろうか。

In 2016, The Joban train Line was partly restored before August. However, there are few residents in the town, on the contrary, there are trucks of restoration work, construction vehicles, and the like. Some house struck by tsunami still remain. Moreover there are no places to put the many flexible container bags. These contain the earthquake disaster rubble and the dirt which includes a much radiation substance and they are near the residences. We become speechless at the terrible situation, in accident, we thought what “If my hometown was in the same condition.”

В августе 2016 года было частично восстановлено транспортное сообщение. Однако, в самом городе жителей совсем немного. По городу в основном курсируют грузовики, задействованные в восстановительных работах, и строительная техника. Повсюду дома, разрушенные цунами. Более того, по территории рядом с жилыми кварталами разбросаны контейнеры с землей и пеплом. Других мест для хранения веществ, содержащих большое количество радиоактивных элементов, не предусмотрено. Лишь мысль о том, что наш родной город могла постигнуть такая же участь повергла наш в шок.

数字で見る南相馬市の現在



南相馬市の年齢別居住者数を震災前と比較すると20代、30代のいわゆる子育て世代が大幅に減少している。この原因は子供への被曝を避けるためだ。しかし、このまま子育て世代が帰ってこないと、南相馬市は高齢者の町になってしまう。

放射線量を測る作業員達



After the earthquake disaster, in Minamisoma, the 20 and 30 years olds most of the inhabitants, is decreasing because they wanted avoid children's exposure to radiation. Then medical facility and medical staff decreased, the number of beds decreased by 56%. There are radiation problems, lack of public facility and agency in Minamisoma, accordingly, most people who live a volunteer and forced evacuation life have not gone back their home yet. Nuclear power plant accident gets many people involved, changes their life and has left a negative legacy for the future. From now on, we want to think about Japan's energy policy seriously.

現在の状況 ③ 【医療関係】

施設の種類の	施設の種類	震災前	震災後			現稼働施設
			新・増設	休止	廃止	
1. 病院	施設数	8	—	1	1	6
	一般	695	+A 40	214	215	306
	療養	276	40	123	+A 40	153
	精神	356	—	238	—	120
	合計	1,329	80	575	255	579

*A...震災前の療養病床を震災後に一般病床へ転換

56%減

施設の種類の	施設の種類	震災前	震災後			現稼働施設
			新・増設	休止	廃止	
1. 診療所	施設数	7	—	—	—	0
	小高	3	1	1	—	3
	鹿島	29	2	4	3	24
	合計	39	3	12	3	27
2. 歯科診療所	施設数	5	—	1	—	4
	小高	5	—	—	—	5
	鹿島	23	—	4	—	19
	合計	33	0	10	0	23

医療関係施設が足りず、震災前の病床数は1,329であったのに対して、現在は579と56%も減ってしまった。医療スタッフもまだまだ不足し、ベッドが空くの待たなければならない状況である。

南相馬市では放射能問題および、公共機関や施設の不足のために故郷に帰れず、自主的、強制的な避難生活を送っている人がまだまだたくさんいる。「原子力発電」の事故は多くの人々を巻き込み、生活を変え、将来に負の遺産を残してしまったことを今回の合宿で改めて知った。今後の日本のエネルギーのありかたについて、真剣に考えようと思う。

После землетрясения в г. Минамисома сократилось количество людей в возрасте 20-30 лет, которые уезжали из города, опасаясь, что радиационное облучение отразится на здоровье детей. Из-за сокращения медицинских учреждений, нехватки врачей, организаций, следящих за уровнем радиации, множество людей вынуждены жить во временных убежищах. Авария на АЭС затронула многих и заставила японцев задуматься над проблемой поиска новых способов выработки энергии.



わたしたち ふっこう おも 私達の復興への思い

2016年8月3日 私たち安元ゼミナールは南相馬市小高区のとある民家で草刈りのボランティア活動を行った。人気のない住宅街、荒れ果てた草に覆われた家…目の前の光景に私たちは息をのんだ一草刈りを終えた私達ゼミ生の思いを綴った。

て手つかずの、被災したままの姿を見て
衝撃が走り、震災はまだ終わっていない
ことを実感した。もっとボランティア活動
を行べきだと思ったし、多くの人に知
てもらわなければならないと感じた。

ボランティア作業をしている道を隔てた
場所ではまさに除染活動をしていて複雑
な気持ちになったが、帰還のために頑張
っている人がたくさんいることを実感し
た。住民の方が少しでも戻ってこられる
ように手助けしていきたい。

静岡県を含め東海地方では、南海トラフや東海
地震がいつ起こるか分からない恐怖の中で、先に
東北で大きな震災が起きた。もっと身近に感じ、
もし自分だったらと立場をかえ、真剣に考えてい
かなければならないと思った。



5年間目を背けていたが、今回ボランティア活動
に参加して現実と向き合わなければならないと
思った。また、南相馬市へ来る途中、線量計の
数値が徐々に上がっていくことや、フレコンバ
ックや復興作業、除染作業、倒壊した家や屋根を見
ることができ勉強になった。

In August, 2016, we went to Minamisoma and took part in mowing volunteer work. "The Earthquake hasn't finished yet and we realized thus when we saw people decontaminating our side." "I'd like see the people working hard for Fukushima, and helping and would like to hand current state down to more people." "We must face up to reality." I saw reality and now know for the first time, and it was an education, we had various impressions.

В августе 2016 г. мы в качестве волонтеров приняли участие в сборе травы в г. Минамисома. "Рядом с нами были люди, помогавшие устранять загрязнения, мы почувствовали, что ещё рано забывать об этой катастрофе. Мы хотим помочь людям, работающим на благо Фукусимы, хотим рассказать о современной обстановке там" "Мы должны встретиться с реальностью лицом к лицу. Только увидев все своими глазами, мы сможем чему-то научиться"

わたし たちの見たチェルノブイリ

私達安元ゼミナールは、2016年9月にチェルノブイリ原発事故から30年の今を知るためにチェルノブイリを訪問した。現在、観光地化が進んでいる原発周辺では、現状を知らせるためのスタディー・ツアーがある。私たちもこのツアーに参加し原発事故の恐ろしさを肌で感じることができた。



●チェルノブイリ原発事故とは？



1986年4月26日。現在のウクライナとベラルーシの国境近くのキエフから約110キロのところにあるチェルノブイリ原子力発電所の4号炉で火災と爆発が起こった。原因は作業員の規則違反と原子力自体の欠陥と言われている。この事故により原子炉内から大量の放射能が北半球全体に広がり多くの国で放射能が観測された。事故レベルは7に分類され、**当時の原発史上最も深刻**

事故が起きた4号炉 **な事故**となった。

●スタディー・ツアー

原発から30キロ圏内に入ったところにあるニガヨモギの星公園へ行った。ここには放射能汚染により強制移住され、廃村となってしまった村の名前が書かれたプレートがたくさん並んでいた。これだけ多くの村が放射能の影響によって消えてしまったのだ。また広島、福島の名前が刻まれた日本の原子力被害に関するモニュメントや折り鶴の像が設置してあり驚いた。



今はなき村の名前の看板が並ぶ



ウクライナと日本には核被害という共通項があり、それゆえウクライナの人々は日本により関心を持っているということを知った。そして私たちが日本人にもっとこの出来事を発信していかなければならないと思った。

こんなところに折り鶴!?

On April 26 1986, A Chernobyl nuclear power plant had a big fire and explosion. Its accident was the worst in history. Prof. Yasumoto and her seminar members visited Chernobyl and participated in the study tour in September 2016. First, we went to delate the star of wormwood Park. There, we found a plate which inscribes the name of an abandoned village because of the adioactive contamination and a monument which the names of Hiroshima and Fukushima are carved on. We thought that it is important to inform more Japanese people of these things.

26 апреля 1986 г. произошёл взрыв и пожар на 4-ом реакторе Чернобыльской АЭС. Это была крупнейшая атомная катастрофа в истории. В сентябре 2016 г. мы, студенты семинара Ясумото, в рамках учебной поездки посетили Чернобыль. В мемориальном комплексе «Звезда Полынь» мы увидели памятники, на которых указаны названия брошенных населенных пунктов чернобыльской зоны отчуждения, также были и памятники с табличками Хиросима и Фукусима. Мы почувствовали, что больше японцев должно знать о подобных мемориалах.

あ 荒れ果てた 幼稚園

原発から10キロ圏内に位置するコパチ村の「幼稚園」にも足を運んだ。幼稚園へ続く道にはまだホットスポットがあり、放射線の数値が高い。私は、恐る恐る内部を見学したことを覚えている。中に入るとあちこちに幼稚園生が使っていたであろうベッドや教科書や絵本、人形などが散乱していた。30年前から時間が止まってしまっているようだった。かつて人がいたという跡はあるものの、実際に過去に人はいたのだろうかと思いたくなるほど人の



の気配を感じることはできなかった。

このように人々の生活を一瞬にして奪った原発事故の痕がそのまま残っていることに、復興はありえず、打ち棄てられた30km圏内の現実を知らされた。



周辺の放射線量を測ってみた！

ついに私たちは「チェルノブイリ原発」に到着した。これがあの悪名高きチェルノブイリか、が正直な感想だった。一見のどかな建築現場のようだが、30年経った今でも線量の数値はみるみる上がり、色も匂いもない、見えない放射線の恐ろしさを感じた瞬間だった。4号炉は老朽化により放射能漏れの恐れがあるため、新石棺の建設が進められ、2016年12月に完成した。この新石棺建設は予算が足りず計画は停滞していた。しかし、福島原発事故が起きたため再びチェルノブイリに世界の関心が集まり

ヨーロッパをはじめとする国々から寄付が届けられ再び建設が進んだ。また、ここでは作業員の方にゼミ生が話しかけられ、日本製の機械はとて優れており、仕事が早く進むと感謝された。



← レールに載せ移動

新石棺の耐久年数は100年。だが、原子炉内の核燃料の処理方法はまだ決まっていない。



Next, we went to a kindergarten in Kopachi village that is 10 kilometers away from the area. There were textbooks, dolls and other things scattered inside delete. The trance of the accident is still left which shows that restoration is impossible and made us realize the harsh reality. Finally, we arrived at the Chernobyl nuclear power plant. Because of the aging of the nuclear power plant there was a risk for the radioactivity leaking, So, the new stone coffin was built in December 2016. Also a worker told us Japanese machines are excellent and easy to use.

Затем мы посетили детский сад в деревне Копать, находящуюся в радиусе 10 км от АЭС. Когда мы зашли туда, то увидели разбросанные повсюду учебники, куклы воспитанников. Ядерная катастрофа в одно мгновение разрушила привычный уклад жизни людей. В радиусе 30 км от АЭС была создана зона отчуждения, куда люди не смогут вернуться никогда. И, наконец, мы прибыли на саму Чернобыльскую АЭС. Для предотвращения выплеска радиации из разрушающегося 4-ого реактора над ним в феврале 2016 г. был построен новый бетонный саркофаг. Экскурсовод отметил, что японская техника очень помогла в осуществлении проекта.

●プリピャチの街



1970年に原発作業員用の居住地として創られた町プリピャチへ行った。30年前は遊園地やホテルなどがある文化的でとても魅力的な町だったそうだが、現在はそのような様子が全く想像できないほど廃墟と化していた。若松丈太郎さんの詩「神隠しされた街」の通りのゴーストタウンになっていたのだ。

同時に気になったのは、廃墟のあちこちに私たちと同様にスタディ・ツアーによって訪れた人々が捨てたであろうペットボトルのゴミが散乱して



ほうち 放置された大量のゴミ

いた事だ。これらのゴミに放射能が溜まり簡単には処理できなくなっているだろう。

現在チェルノブイリは観光地化が進んでいる。この地を訪れる事は原子力を考える上で確かに良い経験になる。しかし、一方でチェルノブイリは生い茂る草木だけではなく心ない外部の人々のごみによってうずもれてしまうのだ。これは新たな問題だと思った。



げきじょう 劇場



ホテル



このように現在も放射能による汚染問題を抱えているウクライナだが、現地に住む人はもっと命に関わる問題があるのだと言う。何故ならウクライナ東部では、今も戦争が続いて亡くなる人が多くいるのだ。銃、という即座に命を奪うものとの闘い、放射能という長時間かけて命を奪うものとの戦い、その両方に責められているウクライナと比べ、日本の平和のありがたさを改めて感じさせられた。しかし、銃と放射能、いずれにしても命を脅かすものであることに変わり

はない。平和な日本だからこそ、命の危険をもたらす可能性のある原子力発電の在り方に、しっかり向き合わなければならない。

We visited a town named Pripjat, which thrived thirty years ago. At present, it is a ghost town which nobody lives. After becoming of a sightseeing spot, people from other areas began to throw away a lot of trash there. It's a new problem. In addition, because Ukraine continues the war even now, there are more serious problems that endanger people's life than radiation. On the other hand, Japan is a peaceful country. That's why We really thought we must have our own opinions about nuclear power plants which may expose people to danger.

Мы побывали в городе-призраке Припять, где ещё 30 лет активно развивалась культурная деятельность. Из-за того, что Припять стали использовать в качестве туристического объекта, появилась новая проблема - огромное количество мусора.

В настоящее время на Украине идут боевые действия, количество жертв которой значительно превышает число пострадавших от радиационного излучения. Именно мы, жители мирной Японии, обязаны встретиться лицом к лицу с проблемой использования атомной энергии.

●ゼムリヤキ訪問

ゼムリヤキとは原発事故の被爆者が精神的・肉体的・物質的に互いをサポートするための市民団体である。この団体の構成員はみなプリピャチから強制移住させられて来た人々だ。彼らは子供たちのためのイベント、健康診断、チャリティーイベントなどを行っている。そんな彼らから貴重な話を聞くことができた。



ゼムリヤキのシンボルマーク



Q1. 故郷に帰りたいですか？

最初の5年間は帰りがたかった。30年経った今、故郷がプリピャチからキエフになってしまい、帰りたいという気持ちは薄れてしまった。

Q2. どんな気持ちで事故処理の仕事にあたったのですか？

事故処理の仕事を自ら引き受けたのはソ連時代に人々の中に共通意識としてあった使命感、義務感によるもの。「自分がやらなくて誰がやるのだ」という気持ちだった。



Q3. 原発は必要か？

原発自体は反対ではない。原発は人間の英知の結晶であり、当時原発で働くことは誇りだった。水力、風力、火力エネルギーのどれも環境への害がある。原発を否定すべきではない。

この他にも様々なことを聞くことができたが、特に、故郷を失ってもなお原発に賛成する方が多かったことに衝撃を受けた。メンバーはかつての原発職員であり、当時はエリートだったからだろう。

We visited the citizen group named Zemulyaki, which supports the victims of a nuclear disaster mentally, and physically. We had an interview with them. "How did you feel when you dealt with the accident?" They answered they worked while having the sense of mission and the sense of duty. "Do you think that you still need a nuclear power plant" They didn't say "No". They even added that it is the fruit of their intelligence. We were surprised that there are some people to support nuclear power, even though they lost their hometown.

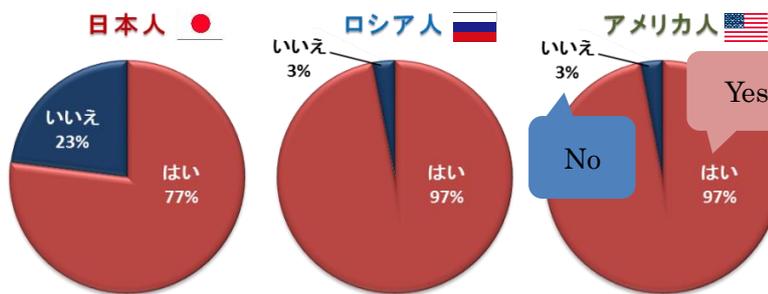
Мы посетили общество "Земляки" и побеседовали с жертвами вызванной аварией на АЭС радиационной катастрофы, которые до сих пор поддерживают друг друга. На вопрос "Как Вы решились участвовать в ликвидации последствий аварии?" они ответили, что это был их долг и предназначение. Также они отметили, что в принципе не против использования атомной энергии, яркого продукта интеллектуальной деятельности человека. Мы были поражены, когда услышали подобный ответ тот людей, потерявших родной дом в результате аварии на АЭС.

わたし 私たちのこれから

チェルノブイリ、福島で起きた2つの原発事故から人々は何を学び、どのように変化したのか。
以下は、私たちが行ったアンケート結果およびインタビューに基づき、考察した結果である。

アンケート実施時期: 今年6月から9月の3か月間
対象: 日本人(10代~80代を無作為に抽出)208人、ロシア人学生53人、アメリカ人学生13人、計274人
方法: アンケート用紙を配布し、回答を得た。回答は選択式と自由記述式の併用

1 チェルノブイリ原発事故を知っていますか。



(ストーニーブルック大学との交流会の様子)

→ 全体的な認知度は高かった。具体的には、

- ・ 史上最悪の原発事故 (日本人 学生 女性、男性、40代 女性)
- ・ 今でも汚染された地域には入れないところがたくさんある (ロシア人 学生 男性)
- ・ 移住不可能な地域を生み出した原発事故 (アメリカ人 学生 男性)

など、大きな事故であったという認識があり、また放射能被害について知っている人が多かった。

しかし、このように事故の中身を知っている人が多い一方で、知っている人の中には、「名前しか知らない」「ニュースで見たくらい」と、チェルノブイリ原発事故についての知識があまり無い人も少なからず見受けられた。これは特に日本人の回答者が多かった。

From two accidents happened in Chernobyl and Fukushima, what did people learn and how did their life change? The following is the result and our thoughts based on questionnaires and interviews.

1 Do you know the Chernobyl nuclear power plant accident?

Most people recognized that it was a big accident and caused radioactive damage; however, there were some Japanese people who did not know about the accident.

Как повлияли, чему научили людей две ядерные катастрофы – Чернобыль и Фукусима? Здесь мы представим результаты анкетирования и интервью.

1. Знаете ли вы об аварии на Чернобыльской АЭС?

Многие люди отметили, что это была крупная авария, повлёкшая большое количество жертв радиационного излучения. Однако среди орошённых японцев было много тех, кто практически ничего не знал об этом.

2 “福島”という言葉からどのようなことを思い浮かべますか。

日本人	地震51人	津波12人	原発70人	原発事故30人	放射能6人
(震災関連63人)			(原発関連106人)		
ロシア人	地震7人	津波5人	原発6人	原発事故19人	放射能10人
(震災関連12人)			(原発関連35人)		
アメリカ人	地震3人	原発2人	原発事故5人		
(震災関連3人)			(原発関連7人)		

→“原発事故”に関連する回答が多数で、日・米・露とも、福島＝原発事故のイメージが出来ていると言えるだろう。

3 福島第一原発事故のことを知っていますか。



(国立ペテルブルク大学との交流会の様子)

→どの国でも高い割合を占め、福島原発事故は世界的なニュースであったことがわかった。

- ・原発事故が起きて、放射線問題や立ち入り禁止問題に発展した (日本人 学生 女性)
- ・地震によって原発事故が起きて大勢の被害者が出た (ロシア人 学生 男性)
- ・原発事故は地震と津波の結合がきっかけとなった。(アメリカ人 学生)

など、東日本大震災の津波による事故であり、放射能汚染により周辺住民が避難したことなどを日・露・米、ほとんどの人が正確に理解していた。

2 What comes to your mind when you hear the word “Fukushima”? A large number of answers are related to the nuclear power plant accident. This result shows that to people in Japan, America and Russia, Fukushima is equivalent to a nuclear power plant accident.

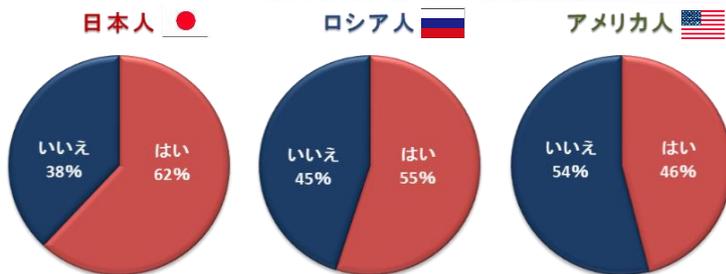
3 Do you know the Fukushima No. 1 nuclear power accident? High rate of recognition means it was the worldwide news. Many people know that it was caused by Tsunami, and neighbors evacuated because of the radioactive contamination.

Какие ассоциации у вас вызывает слово «Фукусима»?

Большинство опрошенных в Японии, Америке и России ответили, что для них Фукусима связана с понятием «ядерная катастрофа». Знаете ли вы об аварии на Фукусима-1?

Этот вопрос активно обсуждался в СМИ по всему миру. Практически все анкетированные точно отметили, что авария произошла в результате крупнейшего землетрясения на востоке Японии и последовавшего за ним цунами, и что местные жители покинули эти места из-за радиационного облучения.

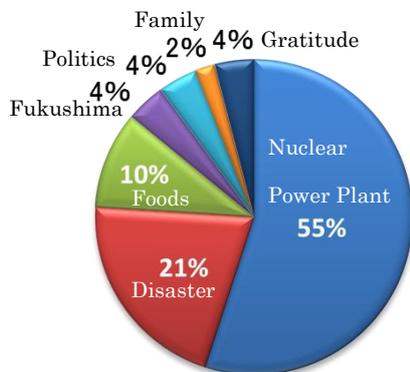
4 福島原発事故後、あなたの生活や考えで変わったことはありますか。



(文化祭での発表の様子)

→3の結果の通り、認知度は高いが、日・米・露の全体では、意識の変化があった人は約半数である。

○日・露・米の原発についての意識の変化 日・露・米全体では40%の人が原発に対して意識の変化があった。福島事故以前は原発や放射能への関心も低く、知識も乏しかった。加えてこのような報道もほとんど無かったが、事故をきっかけにメディア報道に接することで原子力発電について知識が増すと同時に、放射能の恐怖を知り、意識が変化した(原発の安全神話の崩壊)人が多いことが分かった。



○日本人の意識の変化 原発に対する意識の変化(安全神話の崩壊)は55%。それ以外では、「災害に関する意識の変化」が21%、「福島食品への意識の変化」が10%と、家族や生存への感謝よりも上回った。災害が起きたときの避難場所の確認や対策を考えた時、食品の安全を気にかけるようになったり、自分の身の安全、生活に直結することへの意識の変化が多いことがわかった。

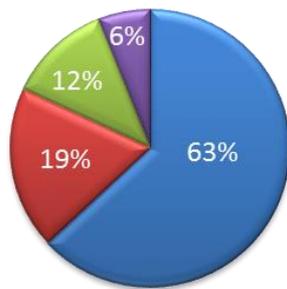
■ 原発 ■ 災害 ■ 食品 ■ 福島 ■ 政治 ■ 家族 ■ 感謝

4 After the accident in Fukushima, were there any changes in your life and mind? The accident is well known, but as a whole approximately half of the respondents said, "yes". <Changes in attitudes about the nuclear power plants in 3 countries> 40% of the people changed attitudes about nuclear power plants. After the accident, they learned about nuclear power generation through media and knew the danger of radioactivity. <Changes of attitudes in Japanese> 55% of the respondents changed their attitudes toward nuclear power plants; 21% towards natural disasters; 10% towards foods in Fukushima. It turned out that many Japanese changed their attitudes which is directly connected with their own safety and lifestyle.

Изменилось ли ваше мироощущение после аварии на АЭС «Фукусима-1»? Многие знают об этой аварии, но лишь у половины из опрошенных изменилось восприятие окружающего мира Изменение отношения к атомной энергии в Японии, России и Америке После аварии на Фукусима, которая активно освещалась СМИ, у 40% людей изменилось отношение к использованию атомной энергии после того, как они узнали о работе АЭС и о том, какую опасность несёт радиационное облучение. Изменения в сознании японцев У 55% японцев изменилось представление об атомной энергии, у 21% - о бедствиях, катастрофах, у 10% - о продуктах питания из Фукусима, также наблюдалось изменение отношения к обеспечению собственной безопасности.

○日本人の年代別回答 変化を感じているのは30代、50代である。しかし10代の割合は圧倒的に少ない。自分の問題として考えることができず、他人事とを感じる人が多かったということだろうか。

- 生活環境の変化
- 原発に対する意識
- 無常観
- 政治



○福島県の人々に訪れた変化 福島の方々に焦点を当てると、90%の人が変化があったと回答している。内訳を見ると、約6割の人が避難所の生活や、職場・住居の変化、人間関係の変化などの直面した生活の変化を挙げていた。また、福島の若者にはこの事故から「ふるさと」への思いが強くなった人がいた。

5 考察・まとめ

○チェルノブイリ原発事故の内容を知らない日本の若者が米・露に比べて多い。福島原発事故が起きてしまった背景には、こうした日本人の原発事故に対する意識の低さや教育現場での学習の欠如があるのではないかと。もし、チェルノブイリ原発事故の中身をきちんと知る機会があったならば、福島原発事故が起きる前に想像力を働かせ、自国の原発について真剣に考えるきっかけとなっただろう。

○福島原発事故によって人々は原発の安全性について考えるようになった。自分の身近で事故が起きてようやく私たちの多くは原発について考え始めたのだ。だからこそ、今私たちは真摯に原発の安全性を問い、エネルギー対策を考えるべきである。

○チェルノブイリ原発事故の被災者支援団体「ゼムリヤキ」の方々は「あなたにとってチェルノブイリとは？」の質問に「人生の新しい1ページ」と答えてくれた。そこには事故後すべての生活環境が変化してしまったという意味と同時に、事故を乗り越え、糧として歩んできたという自負が重ねられている。我々日本人も、原発事故を真摯に受け止め、悲観するだけでなく、前を向いて歩かねばならないと思った。後で振り返ったとき、原発事故は私たちの人生に新しい1ページを与えてくれた、と言えるように。

<Based on their age> Particularly people in thirties and fifties feel change, but many teens don't. <Changes in people in Fukushima> 90% of them answered yes. 60% mentioned about change of their life. <Summary> · As its background, we think there is a low level of awareness about nuclear accident and a lack of study an educational environment. · Due to the accident which happened at our surrounding area, most of us began to think about nuclear power plants. So it is the time for us to consider the safety of nuclear power plants and energy supply. · People of Zemlyaki said Chernobyl gave them a new page of life. From this expression, we can say that they got over the accident and all of those experiences would be their food in the future. We thought Japanese also should need to move forward.

Разделение мнений японцев по возрастным группам

Отмечено изменение восприятия мира у японцев 30-50 лет. Однако у молодёжи в возрасте до 20 лет таких изменений не выявлено. Изменения в сознании людей, посетивших Фукусиму

У 90% изменилось мнение об использовании атомной энергии. У 60% отмечено изменение образа жизни. Выводы

Авария на АЭС Фукусима обусловлена нехваткой обучающих программ и низким уровнем знаний по использованию атомной энергии, в том числе.

Только сейчас, когда ядерная катастрофа коснулась непосредственно нас, мы задумались о безопасности использования атомной энергии. На наш вопрос «Что для вас Чернобыль?» члены организации «Земляки» ответили, что авария на Чернобыльской АЭС открыла новую страницу в их жизни. Как они пережили ужас этой ядерной катастрофы, так и нам, японцам, следует начать двигаться вперёд.

ふくしま よ チェルノブイリと福島を詠む



わかまつじょう たろう
若松 丈太郎

詩人。1935年、岩手県奥州市生まれ。福島原発稼働以来、原発の危険性と近隣住民の苦悩を警告、告発し続ける。1994年にはチェルノブイリを訪れ、福島に事故が起きた時のことを想定した「神隠しされた街」を含む「連詩 かなしみの土地」を書く。他にも詩集に『夜の森』（1961年、福島県文学賞受賞）、『海のほうへ 海のほうから』（花神社、1988年福田正夫賞受賞）、『いくつもの川があって』（花神社、2001年福島民報出版文化賞受賞）、『北緯37度25分の風とカナリア』（2010年、弦書房）などがある。事故後も南相馬市にて福島の現状とその心情を書き続けている。

四方五千人の人びとが二時間のあいだに消えた
サッカーゲームが終わって競技場から立ち去ったのではない
人びとの暮らしがひとつの都市からそっくり消えたのだ

ラジオで避難警報があつて
「三分の 食料を準備してください」
多くの人 は三日たてば帰れると思つて
ちいさな手提げ袋をもつて
なかには仔猫だけを抱いた老婆も
入院 加療中の病人も

四方五千人の人びとが二時間のあいだに消えた
窺ごっこする子どもたちの歓声が
隣人との垣根ごしのあいさつが
郵便配達夫の自転車のベル音が
ボルシチを煮るにおいが 冢々の窓の夜のあかりが
人びとの暮らしが

地図のうえからプリピャチ市が消えた
チェルノブイリ事故発生 四十時間後のことである

千台のバスに乗つて
プリピャチ市民が二時間のあいだにちりぢりに
近隣 三村をあわせて 四方九千人が消えた

四方九千人 といへば
私の住む原町市の人口にひとしい さらに
原子力発電所 中心 半径 三〇 km ゾーンは危険地帯とされ
十一日目の五月六日から三日のあいだに 九万二千人が
あわせて約 十五万人

人びとは一〇〇kmや 一五〇 km先の農村にちりぢりに消えた
半径 三〇 km ゾーンといへば
東京 電力 福島 原子力 発電所を 中心 に据えると

双葉町 大熊町 富岡町
檜葉町 浪江町 広野町
川内村 都路村 葛尾村
小高町 いわき市北部

そして私の住む原町市がふくまれる
こちらをあわせて約 十五万人
私たちが消えるべき先はどこか

私たちがどこに姿を消せばいいのか
事故六年のちに避難命令が出た村さきもある
事故八年のちの旧プリピャチ市に 私たちは入つた
亀裂がはいったペヴメントの

亀裂をひろげて雑草がたけだけしい
ツバメが飛んでいる ハトが胸をふくらませている
チョウが草花に羽をやすめている

ハエがおちつきなく動いている 蚊柱が回転している
街路樹の葉が風に身をゆだねている



ひとけ
人気のないプリピャチの観覧車

わかまつ じょう たろう かみかく まち
若松丈太郎 「神隠しされた街」

それなのに 人声のしない都市 人の歩いていない都市
 よんまんごせん ひと とし
 四万五千のひとびとがかくれんぼしている都市

鬼の私 は捜しまわる
 ようちえん な す がんぐ
 幼稚園のホールに投げ捨てられた玩具
 だいどころ なべ
 台所のコンロにかけられたシチュー鍋

オフィスの机上のオフィスのひろげたまの書類

ついさっきまで人がいた気配はどこにもあるのに
 ひ く おに わたし く
 日ももう暮れる 鬼の私 はとほうに暮れる
 とも かみかく
 友だちがみんな神隠しにあっってしまった
 わたし ひろば た
 私 は広場にひとり立ちつくす

デパートもホテルも 文化会館も学校も
 しゅうごうじゅうたく くず
 集合 住宅も 崩れはじめている

すべてはほろびへと向かう
 ひと とし
 人びとのいのちと 人びとがつくった都市と
 ほろびをきそいあう

ストロンチウム 九〇 半減期 二七 . 七年
 ひやくさんじゅうなな はんげんき さんじゅうねん
 セシウム 一三七 半減期 三〇年

プルトニウム 二二三 半減期 二四四〇〇年
 ほうしゃせんりょう はちぶん いち へ きゅうじゅうねん
 セシウムの放射線量が八分の一に減るまでに 九〇年
 ちりりょうはちばい きゅうじゅうねんご い ころ
 致死量八倍のセシウムは 九十年後 も生きものを殺しつづける
 ひと ひやくねんご じぶん て くだ
 人は百年後のことに自分の手を下せないということであれば
 ひと あつか ふそん
 人がプルトニウムを 扱うのは不遜というべきか

捨てられた幼稚園の広場を歩く
 ざっそう ふ い
 雑草に踏み入れる
 ざっそう ふちやく かくしゅ ま
 雑草に付着していた核種が舞いあがったにちがない
 はい かくしゅ くうき
 肺は核種のまじった空気を取りこんだにちがない
 かみかく まち ちじょう
 神隠しの街は地上にいつそうふえるにちがない
 わたし かみかく
 私たちの神隠しはきょうかもしれない

うしろで子どもの声が出た気がする
 ふりむいてもだれもない
 せすじ おそ
 なにかが背筋をぞくっと襲う
 ひろば た
 広場にひとり立ちつくす



いま 今となつてはむなしい原子力賛歌のキャッチコピー

この詩は、1994年に書かれたにもかかわら
 ず、17年後の 2011年 3月11日に起きた
 「東日本大震災」、そして「福島原発事故」を
 予言したかの様な内容だ。しかし、この詩は
 予言ではない。チェルノブイリ原発事故の
 状況から「想像力」によって、福島に事故
 が起きた時のことを透視し描いているのであ
 る。そして、現実はこの詩の通りになつてし
 まった。私たちが若松氏のように、「想像力」
 を持っていれば、福島はもっと別の形になつ
 たのかもしれない。この想像力を養う為には
 関心を持ち探究することだと若松氏は言
 う。心に留めて歩みたい。

In 1935, Jotaro Wakamatsu was born in Oshu, Iwate prefecture. Since Fukushima Nuclear Power Plants' operation, he has been talking about the critical danger and telling us about those who have suffered from scary accidents, by expressing in his book "A Spirited City" published in 1994. Based on the accident in Chernobyl, he used an imagination to depict a disaster which would happen in Fukushima. Mr. Wakamatsu says in order to get inspired, it is necessary to be curious and inquisitive.

Вакамацу Дзётаро родился в 1935 г. в г. Ошо префектуры Иватэ. После запуска АЭС «Фукусима-1» поэт стал говорить об опасности использования атомной энергии и страданиях людей, испытавших на себе последствия ядерной катастрофы, а в 1994 г. пишет стихотворение «Исчезнувший город». Стихотворение, созданное под впечатление от новостей об аварии на Чернобыльской АЭС, очень точно подходит и под описание ситуации в префектуре Фукусима. Давайте же запомним это предупреждение поэта Вакамацу и будем двигаться дальше.

にほんじん これが日本人だ！

「日本人」になくてはならないもの。それは「お辞儀」と「気配り」。ぜひ、マスターしてください！

●お辞儀の文化

日本では、お辞儀の文化が昔から根付いている。日本人のお辞儀をするという行為は「あなたを大切に思っている」という意味を示している。お辞儀の姿勢は、人の体のもっとも重要な部分である頭を相手にささげるふるまいを意味しているのだ。日本人は、人にあいさつする時、感謝の気持ちを伝えるとき、謝る時など、様々な場面でお辞儀をする。お辞儀は角度によって意味が変化する。お辞儀は日本社会における礼儀の一つである。つまり、お辞儀は日本人にとって重要なコミュニケーションの一つなのだ。そのため、電話をかける時、見えない相手にも思わず頭を下げる、といった外国人から見たら不思議な行動をすることも！



15° 会釈
軽いお辞儀
人とすれ違う
とき



30° 敬礼
一般的な挨拶
初対面の人へ
のあいさつ
接客するとき



45° 最敬礼
深い敬意
心からのお礼を
言うときや
謝罪するとき

●いろいろな気配り

普段、日本人があたりまえのようにしている、他の人への“気配り”の行為を挙げてみた。

飲食店では、おしぼりが配られる。

無料でプレゼント包装をしてくれる。

トイレを使用したとき、次の人が使いやすいようにトイレットペーパーを折る。

本を買えば、無料でブックカバーをつけてくれる。

時間を守る。10分前行動を心掛ける。

公共機関では、車椅子の人が乗りやすいように駅員が乗り降りを手助け。

きくば
気配り

● **気配りを商品にしています！**

現在では、日本人の気配りに日本人の高度な技術が重なって、日本ならではの商品があるので紹介しよう。



自動で開くトイレの蓋

人がトイレに近づくと、自動で蓋が開く。特に体の不自由な人やお年寄りの方の手を煩わせないために。また、手を汚さず気持ちよく使ってもらえるようになっている。

トイレの音を消す「音姫」

音姫というボタンを押すと水洗の音が流れる。トイレを利用している時の音を消し、人に不快な思いをさせないため、また、水の無駄遣いをなくすためのもの。



お菓子の密閉蓋

日本には様々なお菓子があるが、開け口を一度開くと中身がこぼれやすく、湿気易い。密閉する蓋を付けることで、お菓子の保存が可能になり、持ち運びが容易になる。



おにぎりの包装

おにぎりは日本の食文化の一つだ。お米にのりを巻いて食べるごはんだが、のりのぱりとした食感を好む人が多い。そのため、コンビニエンスストアで売っているおにぎりはこの食感を味わえるように工夫された包装となっている。

● **これが、日本人！**

お辞儀、さまざまな行為や商品には日本人の気配りが現れていることをわかっていただけましたか？ 私たち日本人は、相手のことを思い、行動しているのです。これは、昔から継承されてきた日本人独特の性格であり、“日本人らしさ”とも言えるでしょう。日本人の行動や様々なものから、日本人について知ってください。

In Japan bowing culture has been taken over centuries. The Japanese bowing action signifies “We treasure you.” Bowing is also one of the manners which can be found in different circumstances. Depending on the person we bow to, the angle of bowing differs. Japanese naturally care about others. For example, we fold toilet paper for the next user so as for him to take it easily. There are a lot of goods which are made through high technology. For example, there are some toilets whose lid opens automatically.

В японской культуре существует такое понятие, как *о-дзиги* – «поклон», что означает «Вы важны для меня». Мы можем наблюдать *о-дзиги* в различных ситуациях, это является одним из проявлений вежливости. В зависимости от глубины поклона значение *о-дзиги* различается. Японцы всегда стараются заботиться об окружающих. Например, специально загибают уголок туалетной бумаги, чтобы следующему человеку было удобнее пользоваться. Постоянная забота об окружающих привела к созданию множества таких высокотехнологических товаров, как унитаз с автоматически открывающейся крышкой.



にほん せま 日本の「かるた」に迫る！！

★かるた知ってる？

日本でお正月によく遊ばれるかるた。ひらがなを使っており、日本の象徴といえる遊びだ。かるたにも様々な種類があり、いろはかるた、百人一首かるたなどがある。「いろはかるた」は「ひらがな」46枚ずつの札があり、一音につき一セットの読み札・取り札が用意されている。遊びの中に暗記力やことわざの中の教訓などが含まれているので、単に楽しむためだけのカードゲームではなく遊びという形を使った**古くからの教育**という風に考えることも可能だ。



かるたを楽しむ 1900年代の女性達

～ルール～

1. 取り札を平面（畳の上が多い）に広げ、取る人に見やすくする。
2. 読み人が読み札を読む。
3. できるだけ早く、読み札に合った取り札を叩く。先に叩いた方がその札を手に入れる。
4. 全ての読み札、取り札がなくなるまで繰り返す。
5. 多くの取り札を取った方の勝ち。

★かるたの生い立ち

かるたの源流は2つあると言われている。その1つが12世紀頃に貴族の間で行われていた優雅な遊び「貝覆い」だ。はじめは一対の蛤を合わせるだけの単純な遊びだったが、室町時代頃になると貝の内側に美しい模様を施した「絵貝」や古今集などの詩歌が書かれた「歌貝」が登場し、かるたに発展した。もう1つが、16世紀半ば頃にポルトガルから九州へ南蛮渡来品（鉄砲・生糸など）と共にもたらされた「**南欧文化のカード遊び**」である。「かるた」とはポルトガル語の「Carta」いわゆる「カード」の事で、その音がそのまま日本に伝わり、遊び方が工夫され「かるた」となった。



絵貝

★若者にかかるた拡散中！

日本で競技かるたに青春を注ぐ高校生たちの物語を描いた映画「ちはやふる」が公開された。この映画をきっかけに**若者がかるたや百人一首をする姿が多くみられるようになった**。仲間切磋琢磨しながら絆を深め心身ともに成長していく姿は、若者たちに感動を与え、日本の伝統文化を現代のやり方で若者に伝えた。この物語は外国からの評価も高く、アニメ・マンガ・映画ともに大人気だ。



ちはやふる

★日本の面白かるた

日本にある様々なジャンルのかるた。学習の教材としても使えるようなものもたくさんある。地方のかるたでは、その地域の方言や伝統的なもの、文化などについて書かれている。



きょうど だいひょう (^^)
郷土かるたの代表
ぐんまけんみん はこのかるたでぐんまをし
群馬県民はこのかるたで群馬を知
り尽くしている?! ex. 「鶴舞う
かたち ぐんまけん にほんでさいしょ とみおか
形の群馬県」「日本で最初の富岡
せいし せいし
製紙」など。

★世界へ！かるたの世界進出

安元ゼミナールで行ったアメリカ人学生との交流会や、ロシア研修での学生との交流会で、ゼミ生手作りのかるたを使い交流を深めた。かるた遊びは両学生に大変人気であり、楽しく日本語を学びながらことわざも勉強できる「かるた」にとっても感心し、積極的に参加していた。また、日本の文化独特の畳の上で正座をしてやってみたいとの声も聞こえた。かるたは外国人の心も掴んだようだ。

世界でも知られるようになった「かるた」は

今後、何世代にも渡って日本の伝統的文化として受け継がれるだろう。



交流会の様子

KARUTA is often played by people as in New Year's days. It requires us to memorize various topics and also it gives us lessons through proverbs, so we can use it as an educational toy. Nowadays, in Japan a movie "Chihayahuru" is popular in which high school students play Karuta. It reminded Japanese people of a traditional culture. This movie offers the beauty of traditional Japanese culture for young people. Some various Karutas were in Japan, such as local Karuta. In the future, Karuta will spread not only in Japan but also all over the world.

Карута, в которые играют в Японии на Новый год, помогает развивать память и знание поговорок, поэтому карута считают обучающей игрой. На так давно в Японии был показан фильм «Чихаяфуру», герои которого целиком посвящают себя игре карута. Это позволило познакомить молодёжь с одним из аспектов традиционной японской культуры. Существуют кёдо-карута, позволяющие узнать различные достопримечательности Японии, и другие. В дальнейшем карута распространяться не только в Японии, но и по всему миру.

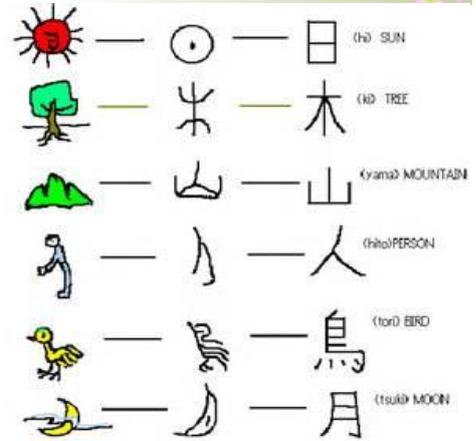
日本語いとをかし..

普段何気なく使っている日本語をみつめることは私たちのルーツを見つめること。
日本語の歴史を復習しよう。

日本に漢字はいつ伝来したの??

日本に漢字が入ってきたのは、270~310年ごろ、『論語』、『千字文』が百済から到来したところとされている。そこから日本人は文字がない時代に話していた「大和言葉」に漢字を当てていき、今も尚使い続けている漢字となった。

漢字は単に伝達、文字表記の手段としてだけでなく、思想、政治、社会的な影響などを受けながら、さまざまな時代の人々を通して受け継がれてきた。



漢字の語源は私達の生活の身近なもの

ひらがなの歴史

无 えん	和 わ	良 ら	也 や	末 ま	波 は	奈 な	太 た	左 さ	加 か	安 あ
	為 ゐ	利 り		美 み	比 ひ	仁 に	知 ち	之 し	幾 ぎ	以 い
		留 る	由 ゆ	武 む	不 ふ	奴 ぬ	川 かわ	寸 す	久 く	宇 う
	恵 え	礼 れ		女 め	部 べ	祢 ね	天 てん	世 せい	計 けい	衣 い
	遠 えん	呂 ろ	与 よ	毛 も	保 ぼ	乃 の	止 と	曾 そう	己 こ	於 お

文字を早く書くための「崩し字」として「かな」が一般化した。ひらがなは西暦900年頃の平安時代に、それまでの画数の多い「万葉仮名」(右ページ参照)に代わるものとして考案された。ひらがなは「万葉仮名」1文字をベースに崩したもので、やわらかで丸みを帯びた形になっている。平安時代に女性が用いる文字として私的な表現で著される日記や書簡、和歌や物語などに多く使われた。

左の表は上から万葉仮名、崩し字、ひらがな

カタカナの歴史

カタカナは西暦800年頃にひらがなと同様、文字を簡略表示する目的で考案された。ひらがなと違うところは、「万葉仮名」1文字の一部からつくられたものが多くなっていること。漢文を読むときの補助記号として生まれ、漢字と並んで男性が使う文字であり、楷書体の一点一画を重視しているため、角ばった直線的な形をしている。

ア	阿	イ	伊	ウ	宇	エ	江	オ	於
カ	加	キ	幾	ク	久	ケ	介	コ	己
サ	散	シ	之	ス	須	セ	世	ソ	曾
タ	多	チ	千	ツ	川	テ	天	ト	止
ナ	奈	ニ	仁	ヌ	奴	ネ	祢	ノ	乃
ハ	八	ヒ	比	フ	不	ヘ	部	ホ	保
マ	末	ミ	三	ム	牟	メ	女	モ	毛
ヤ	也			ユ	由			ヨ	與
ラ	良	リ	利	ル	流	レ	礼	ロ	呂
ワ	和							ヲ	乎
ン	尔								

右の表は万葉仮名の一部から作られたカタカナ(赤字の部分)

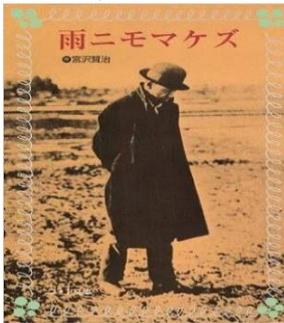
にほんじん し にほんご 日本人も知らない！？日本語ミステリー

～漢字かな混じり文・漢字カタカナ混じり文の誕生とその後～

現代の日本語は音をあらわすひらがな、カタカナと、意味を表す漢字によって成立していることが特徴だ。

まず、日本人はあらゆる大和言葉を漢字だけで表すようになった。これを「漢式和文」という。一方、意味とは無関係に同一の音、または類似の音を持つ漢字を用いて表記する「万葉仮名」が生まれた(例:アメ・天を阿米と表記)。左ページで説明したように、この万葉仮名からひらがなとカタカナが発明されていく。また、漢式和文だけでは読みにくいいため、漢式和文の中に万葉仮名を置いた。

この万葉仮名をひらがなとカタカナに置き換えたのが「漢字かな混じり文」または「漢字カタカナ混じり文」のルーツなのだ。そして、和歌や庶民向けの読み物には漢字かな混じり文を、学問的な書物の文章には漢字カタカナ混じり文が使われてきた。これらの文のメリットとして、日本語の文章は表記する際、英語やロシア語のように単語ごとに分ち書きしない。そのため、視覚的に理解する速さが遅くなり、文章を理解するのに時間がかかる。だから、現代日本語は漢字かな混じり文を基本的に使用している。視覚的に見やすく、そして文章の内容がわかりやすいというメリットがある。



宮沢賢治の「雨ニモマケズ」は漢字カタカナ混じり文。その効果は？

一方、漢字カタカナ混じり文は現在ほとんど使われていない。それは第二次世界大戦後、漢字かな混じり文を国語表記のルールとしたためである。近年では、メディアの発達により、外国文化の流入が激しい。その結果、多くの外来語が日本に入り、それらはカタカナやローマ字で表記されている。これから日本語は多種多様な言語を取り込んで、さらに複雑になっていくだろう。

万葉仮名クイズ答え

- (1) 四×四=十六⇒シシ
(2) 山の上に山またあり=出⇒イデ

みなさん読めますか？

万葉仮名クイズ

- (1) 十六⇒??
(2) 山上復有山⇒??

答えはページ右下で



Kanji was first introduced into Japan around 4th century. Hiragana developed since the 9th century and Katakana since the 8th century. A sentence of old Japanese had been constituted of only Kanji. This is “Kanshikiwabun”. Because Japanese people had a hard time reading only Kanji sentences, they had added Hiragana and Katakana to the Kanji sentences. Therefore, this is the root of “Kanjikanamajiribun” and “Kanjikatakanamajiribun”. On the occasion of writing, Japanese don't punctuate words like English and Russian, thus these writing formalities have the effect to make it easy to read and easy to see visually. Currently, Japanese mainly make use of “Kanjikanamajiribun”.

Приблизительно в 4 в. в Японию из Китая были привезены иероглифы кандзи. На их основе в 9 в. была создана слоговая азбука хирагана, а в 8 в. – катакана. В древности японцы записывали все тексты иероглифами. Однако это затрудняло понимание содержания, поэтому появились тексты, для написания которых использовали все три вида письменности. Поскольку в отличие от английского и русского языков в Японии не принято оставлять пробелы между словами, написание текстов с использованием иероглифов, азбук хирагана и катакана в одном предложении облегчило визуальное восприятие текстов на японском языке.



ナウな ヤングの

カルチャー



1つ目・双子コーデ、おソロコーデ

ここからは、今を生きる私たち日本の大学生たちがよくしていること、あるあるなこと、また大学生のトレンドイ文化・話題について紹介してゆく。



おソロコーデとは？

二人、もしくはそれ以上の人数で、服を揃えたコーディネートコーディネートの服を着る、または同じような雰囲気雰囲気の服装服装をすること。イベントやテーマパークへ行くときにすることが多い。



おソロコーデにする理由

- ・一人でおしゃれをするよりもカワイイから
- ・目立つため
- ・仲間との仲良しアピールができる仲間との一体感が生まれ、楽しさが倍増する
- ・instagramやtwitterの写真の画が映える

現在では、おソロコーデに注目した雑誌の特集が組まれたり、テレビの番組でも双子コーデをする若者たちの深層心理を探り、紹介するコーナーなどもあった。若者に人気な歌手やタレントも、友達や仲間とおソロコーデをし、店でも色違いで身に着けられるような服を用意していたりする。



おソロコーデは周りと同じものを持ちたいなどの同調要求と、周りに認められたいという承認要求の強さが関係しているという。集団で何かをしようとし、このような心理は、日本人ならではの傾向は比較的女子に強いと一般的には考えられているが、最近では男性も友達や彼女とおソロコーデを楽しんでいるようだ。

I am going to introduce the university students' latest trend of fashion in Japan. First, is so called "matching clothes" Some students like to wear exactly the same or similar clothes with some of their friends. One of the reasons for that fashion is they look cute in it and university students like to take those photos and upload to SNS. Japanese people want to look like their friends and neighbors. At the same time, they would like to have an appeal to others. This mental disposition is unique among the Japanese. Not only women, but also men enjoy it today

Что же сейчас пользуется популярностью у японских студентов?

Во-первых, *осоро-кодэ* "подражание стилю друга друга". Очень часто двое или больше друзей носят одинаковую или похожую по стилю одежду. Причины такого поведения очень просты: это выглядит мило и весело выкладывать фотографии в соцсетях. Также это связано с характерным для японцев образом мышления: сильное желание быть похожими на окружающих и быть принятыми другими людьми. Причём, в последнее время это становится популярным не только среди девушек, но и среди молодых людей.

2つ目・制服ディズニー



私たち大学生がこよなく愛するテーマパーク、東京ディズニーランド。おとぎ話に入り込んだような雰囲気と世界観は、まさに夢と魔法の国である。



制服ディズニーとは？

そんな夢の国に大学生たちは高校生や中学生が着ているような制服をあえて着て行く。その制服は実際に使用していた制服を着たり、異なるお店で購入し着用したりする。

現役の高校生たちも制服を着てディズニーランドへ行くことは多い。そこには、左のページで述べたように同じ服装でいることで一体感を感じることに意味があると思う。



しかし、大学生が制服を着てテーマパークに行くことはもっと他にも意味を持つと考える。もちろん、数人で同じような制服を着ることで連帯感が生まれ、打ち解けやすくなる。だが、それだけではないはずだ。

制服を着ることができる期間は、中高生であるごく限られた時間だけである。当時やり残した何かを見つけるかのように大学生たちは、ダンスの中から制服を引っ張り出す。甘酸っぱく懐かしい記憶をよみがえらせ、中高生の時のように仲間たちとはしゃぐことができる時間を取り戻すのだ。大学よりも高校ではみんなで何かをすることが多く、制服を着て時間を逆行する行為には、集団が好きな日本人の心理が反映されているのだろう。また、以前に比べると大学生ブランドの低下も理由の一つとしてあげられる。逆に言えば高校生ブランドの上昇、高校時代の体験そのもののブランド化がある。SNSにアップする写真も何となく制服だと華があり、見る人の目に留まる。大学生に、制服を着てあのころに戻るといふ非日常を体験させてくれるディズニーリゾートはさすが夢の国だ。

Second, university students often go to Disney land wearing a high school uniform. They wear a uniform that was used in their own school or buy a new one. The period they can wear uniform is limited in their high school. It brings us good memories and enjoy as high school students by wearing it. The Japanese have group-oriented mind. Some high school students also take their photos and show them to lots of people using SNS.

Во-вторых, переодевание в школьную форму и посещение Диснейленда с друзьями. Причём одевают не только свою форму, но и специально покупают новую. Японцы могут носить форму лишь пока учатся в средней и старшей школе. Переодевание в школьную форму позволяет хотя бы на время вернуться в весёлые школьные годы. Любовь японцев к подобным сборищам является проявлением их врождённого чувства коллективизма, а также снижения интереса к студенческой жизни. Кроме того, ребята в школьной форме на фотографиях, которые мы видим в соцсетях, выглядят очень милыми.



だいがくせい りょこう す 大学生は旅行が大好き！？



だいがくせい とつげん ともいえる ちようききゆうか す すごし方 で にんき があるのは、
やはり旅行。今どきの大学生の旅行事情を取材してみた。



< キャリー付スーツケースは必需品 >

●どこへ行く、大学生！？

だいがくせい けい 175 人にアンケートをとったところ、大学在籍中に旅行をした人は **8割以上** という結果が出た。国内では京都（寺神社巡り）、海外ではスペイン（サクラダファミリア）が人気だ。



< 憧れのウユニ塩湖 >

また、カンボジアやベトナムの孤児院で子供と触れ合うボランティアと観光を兼ねて旅した学生もいた。その理由は「日本にない現実を見たかった」からだという。

「**時間があるうちにこの目で様々なものを見たい**」と考え旅行をする学生が多く、今一番行きたいのは、日本の裏側にあるボリビアのウユニ塩湖という結果に！

●旅は人を成長させる！

< ヒッチハイクで辿り着いた出雲大社にて、感無量！ >

学生の中には **ヒッチハイク** という経済的で人の心の温かさで支えられた旅をする人もいる。三嶋大社から出雲大社までヒッチハイクした経験者によると、苦労した



< ロストバゲージにもめげずにピース！ >

ことは車を捕まえることと寝床の確保。良かったことは、人の優しさに気付いたり、普段話さない年配の方と関わったことだそう。

さて、旅行にトラブルは付き物であるが、海外旅行では特に **ロストバゲージ** が目立つ。我がゼミナールにもロストバゲージとなり、スペインとフランスを手荷物のリュック1つで1週間過ごさざるをえなかった学生がいる。「荷物が届かなかったときは絶望して泣きたかったが、友達がいだからなんとか旅を続けることができた。まだ見ぬ世界を知りたい好奇心が強いから、また海外には行きたい」と話す。旅は私たちが成長させてくれるようだ。

University students often travel because they have long vacations, which is their privilege. The most popular destination in Japan is Kyoto and overseas is Spain. Most of the students say, "I want to see various things with my eyes." Salar de Uyuni in Bolivia is the spot that they want to go most.

Students who hitchhiked said "We had a hard time until we arrived at the destination, but we appreciated the kindness of people." The travel seems to make us grow.

Студенты часто путешествуют во время продолжительных каникул. Путешествуя внутри страны, часто посещают Киото, выезжая за рубеж – Испанию. Многие студенты хотят увидеть мир своими глазами. Больше всего они хотят посетить солончак Уюни в Боливии. Студенты, путешествовавшие автостопом, говорили, что «столкнулись с различными трудностями пока добирались до конечного пункта следования, но были удивлены добротой людей». Те, кому случалось терять багаж по пути следования, «были очень расстроены, но хотели бы снова поехать в путешествие». Таким образом, путешествия позволяют нам получить различный опыт и делают нас зрелее.

● 大学生×CAFE

～きものカフェに潜入！！～

今、カフェが大好きな大学生が急増中！そこで今回、大学生のカフェ事情を大調査！さらに、日本文化を身近に感じることのできるカフェがあると聞き、静岡市葵区の「きもの cafe ちどり」に伺った。

カフェ×日本文化！「きもの cafe ちどり」インタビューに行ってきました！

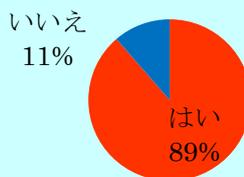


きもの cafe ちどり
静岡市葵区駿府町
1-30 1階

着物のことを知りたい！勉強したい！と思ったときに、気軽にお話を聞きに行ける場所が静岡にもあったらいいのに…という思いから、開店して11年。店主は、着物の魅力は、ファッションとしてだけでなく、日本人の知恵や歴史が凝縮し、着物を着る時間や面倒なこと全てを含めて楽しめること、と語る。着物には日本人の物を大切にすることを反映されているという。例えば、着物は縦か横のみに裁断して作り、左右対称である。そのため、親から子などへ着物を譲る際に、背丈が違っても仕立て直しが可能なのだ。また、洗い張りや仕立て直しをする際に汚れた面と着物を着た時に見えない面の布を取り換えることにより、布を最後まで使い切ることができる。着物は高級なイメージがあるが普段着としての着物もあり、もっと気軽に楽しめることを知ってほしいと語ってくれた。



Q,カフェが好き？



好きなカフェメニュー BEST 3 !

- 第1位 キャラメルフラペチーノ
抹茶ラテ
- 第2位 カフェラテ
コーヒー
- 第3位 チャイティーラテ

Q,大学生って何をしにカフェに行くの？

A, 勉強する/読書する/おしゃべりする/新作チェック！/カフェめぐりが趣味/女子会/人間観察(カフェに来ている人のファッション etc.)/ドリンクの写真をSNSに載せる/考え事をする/リフレッシュする

Around 90% of Japanese students answered “Yes” to questions similar to, “Do you like cafes?” In cafes, they can enjoy reading books, studying, or spending time with friends. There is even a cafe where people who like kimonos can come and spend time together. Moreover, they can discuss the wonders of kimonos with the owner as well.

Около 90% японских студентов любят собираться в кафе. Там они читают, занимаются, весело проводят время с друзьями. В кафе не только предлагают кофе, но и предоставляют посетителям возможность заниматься любимым делом. Так есть кафе, где собираются люди, интересующиеся кимоно. Владелец заведения рассказывает гостям о прелести японского кимоно. Не хотите ли бы вы за чашечкой кофе узнать о японской традиционной одежде *КИМОНО*?



3月8日、すべての女性に花束を！



私は2016年3月にロシアのモスクワに約一ヶ月滞在した。3月8日は国際婦人デー。日本にはない、この祝日の意味をロシア人の先生に尋ねてみた。そして、考えたこと...

「国際婦人デー」とは？



「国際婦人デー」は、1904年3月8日にアメリカ合衆国のニューヨークで婦人参政権を求めて女性たちがデモを行ったことを受けて、ドイツの社会主義者が1910年にコペンハーゲンで行われた国際社会主義者会議で「女性の政治的自由と平等のためにたたかう」記念の日とするよう提唱したことから始まる。国際連盟は1975年の国際婦人年の3月8日を「国際婦人デー」と名付けた。

ロシアの女性の日は街中、お花がいっぱい

ロシアで起こった国際婦人デーの最大事件は1917年の二月革命だ。首都ペトログラードで行われた女性労働者を中心としたデモは、男性労働者、兵士を巻き込む大規模な蜂起となり、帝政ロシアを崩壊に追い込むこととなる。しかし、いつしか政治的な意味合いは薄れ、今では、女性たちに感謝し、女性たちを讃える日となっている。



ロシアは3月8日が近づくと大学内ですら花を売り、店では花は勿論、包装されたお菓子や化粧品、紅茶やコーヒーが売られる。当日は、会社や学校は全て休みで、町中が美しく飾られ、老若男女問わず花やプレゼントを持つ人で溢れかえる。地下鉄に百合を一本持って乗る少年、何十本もの真っ赤なバラの花束を持つお爺さん、両手一杯に花を抱える姉妹、大きなテディベアのプレゼントを抱えている女の子、などなど。家には遠方から家族や親せきが尋ねに来る。感謝の印として母や祖母、また女性の友人、先生など、全ての女性に花を贈るこの日、ロシアの女性は皆、幸せそうだ。



日本には「母の日」はあるが...



日本には「母の日」があり、家族の男性がカーネーションやプレゼントを贈る。1937年5月8日に「森永母の日大会」が東京都の豊島園で開かれ、1949年から5月の第2日曜日が「母の日」となったことが始まりだ。「母の日」は日ごろの感謝をお母さんへ伝える日であり、独身の女性や子供のいない女性はこの日から除外されてしまう。



確かに日本には男女格差をなくすための男女雇用機会均等法といった法律がある。しかし、性別役割分業意識が残っていて、家事・育児と仕事の両立に追われる女性が多い。また、産休、育休を取ることも難しい職場が多い。いわゆる「マタハラ」だ。その上、保育園不足により仕事に復帰することが難しいのが現状だ。最近インターネットで話題となった「保育園落ちた。日本死ね！」という書き込みは切実な声なのだ。「母の日」はあっても「女性の日」がない日本を反映しているかのよう、日本の女性が置かれた状況はまだまだ厳しい。

すべての女性に花束を！

しかし、世界に目を向ければ、戦争に巻き込まれて拉致されることや、結婚を強制される女性、教育を受けることのできない女の子もたくさん存在する。

いつの日か、3月8日全ての女性に花束が贈られますように...

March 8th is International Woman's Day. Companies and schools are closed. Russian people buy flowers or presents to give them to women as a "thank you". Japan has "Mother's Day", but single and woman who don't have children are ruled out. Japanese woman face of problem when working, doing house work and childcare. Japan still doesn't have a day when all women are respected. There are many social problems for woman in the world. I hope that the flowers are sent to all the woman on March 8th...

В 8 марта Международный женский день. Русские люди покупают цветы и подарки, и дарят их в знак благодарность женщинам.

У нас в Японии в «день матери», но незамужние женщины и те, у кого нет детей, остаются без внимания. Женщины в Японии сталкиваются с социальными проблемами, когда они работают, будят домашние дела и воспитание детей. Невозможно сказать, что сегодня в Японии найдётся место, где могут сиять женщины. Есть много проблем, с которыми сталкиваются женщины в мире.

Я делаю, чтобы всех женщин дарили цветы 8 марта



ロシア人学生に聞いてみた！



近くて遠い国、ロシア。日本人の多くはロシアに対してそんな印象を抱く。では、ロシア人は日本についてどう思っているだろうか。今回ロシア研修で出会ったロシア人学生に日本について聞いた。

01. 日本の印象って？

- ・技術先進国
- ・ルールや時間に厳しい
- ・昔と現在の文化が調和



←仲良くなった
ロシア人学生と

02. 日本を好きになった理由は？

- ・日本文化は世界的にも独特な文化でとても興味深い
- ・昔からの伝統が今も残っている



ジャニーズが大好き！
ロシアでライブが見たいな！

03. 日本の何が好き？

- ・アニメ、漫画・伝統的な建築物・豊かな自然等…



これらの文化を知ることが日本語の勉強になっているようだ

伝統的な文化、昔と現在の建築、ファッションなどが好きです！



04. 日本に来たら何がしたい？

- ・京都や奈良で寺社仏閣を観たい
- ・日本の大学で文化研究がしたい
- ・日本各地を観光したい



直接日本人と話してみたいな！それから、日本各地のラーメンを食べ比べたい！



実際に話してみると、想像以上にロシア人の日本への関心は高かった。私達も日本の良さをより知ってもらえるように日本文化についてしっかり学ばなければ。そして、私達もロシアをもっと知ろう！

I asked some Russian university students what were their impressions about Japan. I found that they thought of Japan as a strict, punctual, well-developed country that maintains a good balance between its original culture and brand new technology. Finally, if you come to Japan someday they would love to travel all around Japan and talking with local people. I found that the Russian students were way more interested in Japan than I expected. It is really important for us to learn both Japanese and Russian culture to be able to get them know our culture better.

Мы заинтересовались у русских студентов, с которыми мы встретились во время учебной поездки в Россию, что они думают о Японии. Они ответили, что Япония – это страна с развитыми технологиями, где строго относятся к соблюдению времени и правил, где гармонично сочетаются древняя и современная культуры. Большинство студентов отметило, что причина, по которой они любят Японию, заключается в оригинальной культуре и традициях. Многим студентам в японской культуре особенно им нравятся аниме и манга, традиционная архитектура, а также их привлекает богатая природа Японии. Русские студенты сказали, что, если окажутся в Японии, им бы хотелось попутешествовать по стране и пообщаться с японцами. В результате опроса оказалось, что русские увлечены Японией больше, чем мы предполагали. На наш взгляд, японцы, чтобы дать ощутить русским прелесть японской культуры, мы должны изучать не только культуру своей страны, но и русскую культуру.

クージャ
アリオンカの友だちチョコも
ご賞味あれ!

アリオンカ
ロシアのチョコレートといえばアリオンカ!!
アリオンカとは「レーナ」や「エレーナ」の愛称。
可愛い女の子の顔がトレードマーク!
ウエハースやアメもあるよ。

**マトリョーシカ
だけじゃない!?
ロシアのおみやげ**

マトリョーシカのグッズもた
くさん!
特にピアスは約360円というお
手頃価格のスタバの限定タン
ラーも見逃せない!!★

プーチン好きにはたまらない!?
おみやげとして人気のプーチン
グッズ。大統領がマトリョーシカや
ティーパック、Tシャツに変身!!★

**ミリタリー系
だんしあらか
男子現る!?**

ソ連時代のミリタリー帽が
ないりゅうこうちゅう
(ゼミ内で) 流行中!?

We recommend Russian souvenirs. Speaking of chocolate, “Alyonka”, whose the cute girl’s face is its trademark. Putin goods are popular such as tea packs and t-shirts. Of course, there are a lot of goods with Matryoshka as a motif. Especially my recommendation goods are cheap and cute earrings. Soviet military hat is popular among our seminar’ boys.

Обязательные, на наш взгляд, для приобретения сувениры из России. Шоколад «Аленка» с легко запоминающимся лицом милой девочки на упаковке. Также очень популярен чай в пакетиках, футболки и другие сувениры с портретом Путина. Конечно, много товаров с изображением матрёшки. Особенно советую недорогие и милые сережки. Среди молодых людей пользовались популярностью солдатские пилотки советского времени.

そうだ、
サントペテルブルク
 へ行こう！！

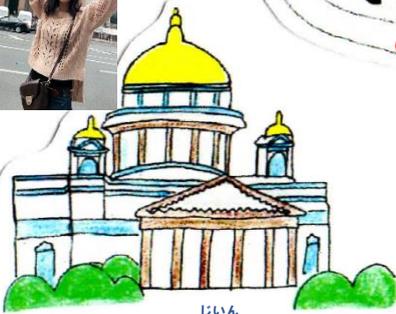
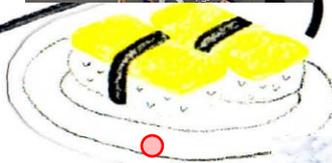


エルミタージュ美術館



うさぎ島

おこ 怒った皇帝の心をう
 さぎが和らげたこと
 から、この名がつけら
 れた島にはうさぎが
 いっぱい！



イサク寺院



カザン聖堂



ねんがんの ロシア寿司！
 しるみぎかな 日本より少なかったのは残念だ
 が、とてもおいしかった！
 みそしる 味噌汁までついて、本場・日本のお寿司の
 さいげんど 再現度は高く、日本が恋しくなった。



There are many spots where you are not familiar with.
 I'd like to introduce you some of them.
 First, you should go to "Sushi bar" for lunch.
 You can eat "Miso soup". It tastes like Japanese one. So I miss Japan.
 Second, I also recommend you to visit the souvenir shop "Eliseevskiy".
 The inside looks like a fairy tale and it makes me happy.
 Finally, there are the statues of a rabbit, cat and bird in St. Petersburg.
 There is a legend like "If you throw a coin to the statues, your dream will come true".
 Why don't you go there to make your dream come true.

「 Санктペテルブルク？ロシア帝国時代の帝都でしょ？」それだけじゃないのです！世界文化遺産でもある美しい Санктペテルブルクの街には、まだまだあなたの知らない名所がたくさんあります。今回は私たちが訪れた中から選びに選び抜いた、ぜひ訪れてほしいおススメの名所を紹介します！



チーシックピーシック像
チャイコフスキーの歌に
でてくるお茶目な鳥・チー
シックピーシックのよう
に、ロシアに来たからって
ウォッカばかり飲んで
いると、あなたも酷い目
にあいますよ!?

血の上の教会



見上げると、
そこには黒い猫が。
コインを投げて、
その猫が乗っている
台に乗せること
ができるという...
あなたは何を
願います？



エリセーエフスキー商店

いっほてんないふい
一歩店内に踏み入ると、そこはまるでおとぎ
話の中のような。かわいらしいチョコレートや
マカロンがショーケースに並べられていて見
ているだけで幸せになれるようなお店！



В Санкт-Петербурге есть много мест, о существовании которых вы и не догадываетесь. Мы расскажем вам о тех, что нам понравились. На обед загляните в местный суши-бар. Здешний мисо-сиру на вкус не отличишь от японского, попробовав его, мы даже затосковали по дому. Ещё одно обязательное к посещению место – Елисеевский магазин. Только лишь взглянув на сказочный интерьер и разнообразные по форме прелестные сладости, поднимается настроение. В Санкт-Петербурге, куда не взгляни, памятники кроликам, кошкам и маленьким птичкам. Существует поверье, что если попасть в них монеткой, то желание непременно исполнится. Почему бы и вам не попытаться счастья?

チエブラーシカの巻

ロシアブーム

来たる？



人気の秘密はどこから？

佐藤千登勢さんによると、チエブラーシカは猿のような小熊のような、一見なんの動物か分からない不思議な外見をしている。二頭身で人間のように表情豊かな短めの眉毛があり、可愛いのにどこか寂しげな表情と訴えかけるような目。さらに、やや不恰好でちょっと薄汚い、哀れな境遇、健げだけど落胆しがちな性格といった哀れみポイント満載なところも可愛さなのでしょう。人間の心の奥底に眠っている、慈しみや哀れみの感情を呼び覚ますことで多くの人の心を掴んでいるのでは？

チエブラーシカはロシアの児童文学作家エドワード・ウスペンスキーの絵本『フニのゲーナ』に登場するキャラクター。



ストーリーも奥が深い

チエブラーシカの正体不明という要素は、その存在を哀れにしているばかりでなく、起源に捉われない生き方や生きていく軌跡によって自らのアイデンティティを築いていく努力、社会の差別をも払拭するエネルギーを私たちに伝えているのかも。

ストーリーを知らなくても、可愛らしい！

日本のキティちゃんに比べ、表情豊かなチエブラーシカは愛くるしくて、日本にもファンが急増中。その証拠に、カフェのカップやペン、メモ帳などの文具にもチエブラーシカが登場している。

《全国展開するチエブラーシカ》

さらにご当地グッズとしても知名度が高く、多くの観光地、地域とコラボしている。その地域の名物とチエブラーシカを組み合わせたキーホルダー、靴下、ノート、ハンカチなどが販売されている。



左から山口県のフグ、静岡県のお茶、岐阜県の白川郷とコラボ

Cheburashka was a trigger of Russian boom. He has mysterious appearance and is a strange animal. He has some attractions. For example, his emotion is expressive, pity of the existence and he has hard struggle against adverse circumstance. He is also loved by Japanese.

Русский бум в Японии начался с появлением Чебурашки – загадочного существа, похожего на какое-то животное. Богатая мимика, его стремление преодолевать жизненные трудности и несправедливость, трогает сердца многих людей. Его полюбили и в Японии, где существует множество сувениров с ним.



ロシア雑貨店マリнка

マリнкаは東京都にあるロシア直輸入雑貨専門。店主の鈴木真理子さんはロシアの歴史的建造物や大自然の他に、ロシアの人々が作り出す民芸品を日本の人々にも紹介したいと思いを立ち上げたという。



マトリョーシカの他に、ジョストボ塗りというお盆に花の柄を装飾する民芸品や白と青色の美しいロマノソフ社の陶磁器もオススメです！もちろん、僕も忘れないで



ロシアとの架け橋ここにあり

か
はし

ロシア雑貨の魅力

ほのぼのした癒し系や素朴な農民達の手作りもある。そして、皇帝のいたお国柄だけあり煌びやかなものも。そんな幅広さが魅力だ。



「ロシア」を広めるための活動として、マトリョーシカの個展を開いたり、他の雑貨店と協力してロシアカフェイベントを開いたりする。大きな美術展の開催やロシア航路が絡む日本の豪華客船内の雑貨販売にも携わっている。

このロシアとの架け橋となるイベントやお店を実際に訪れ、あなたも「ロシア」を感じてみませんか。

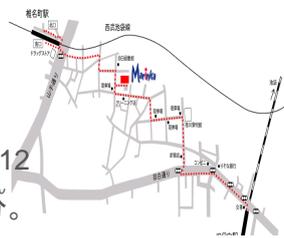
お店情報

【住所】豊島区目白4丁目27-7

【TEL】03 - 3565 - 3205

【アクセス】JR山手線「目白」駅より徒歩約12分
～13分。西武池袋線「椎名町」駅より徒歩6分。

【URL】<http://www.marinka-zakka.com>



Marinka is a general goods specialty shop of Russian where is in Tokyo. The shopkeeper established this store to introduce some attractions of Russian general goods to Japanese people. Russian goods that handmade by ordinary people are simple. Another one that was popular among noble people is gorgeous. Both of them looked really nice. We recommend not only Matryoshka doll, but also folk craft and works of pottery.

«Малинка» – специализированный магазин в Токио, где можно найти различные мелочи из России. Хозяин открыл магазин, чтобы показать японцам прелесть безделушек, сделанных в России. Здесь вы можете найти всё: от незамысловатых крестьянских вещей ручной работы до роскошных украшений, столь любившиеся когда-то дворянам. Очарование этих вещей неопишимо. Помимо матрешек советуем вам приобрести предметы народного промысла: хохлому, жостовскую роспись и керамику гжели. Обязательно загляните в «Малинку»!

きょうさん みな
ご協賛くださった皆さま

男子専用
岩井学生寮

IWAI BOARDING HOUSE

富士山の雪解け水の湧く

穏やかな三島で

一緒に良い思い出を作りましょう

静岡県三島市幸原2丁目18

TEL 090-987-0632

個別指導 明光義塾

教員志望必見！！

講師募集中！！

- ◇沼津駅前教室 Tel.055-929-6555
- ◇沼津三園教室 Tel.055-935-6060
- ◇沼津大岡駅前教室 Tel.055-922-1212
- ◇裾野教室 Tel.055-995-1212
- ◇長泉なめり駅前教室 Tel.055-980-5460
- ◇清水町教室 Tel.055-983-1870



©M.N.J



裏通りの
洋食屋

JUN

住所 静岡県三島市芝本町11-29

Tel 055-975-8787

定休日 日曜日（ご宴会承ります）

Lunch 11:00~14:00（ラストオーダー）

Dinner 17:00~21:00（ラストオーダー）



〒411-0943 静岡県駿東郡長泉町下土狩 83-1

TEL 055-987-3310

営業時間

16:00~24:00 (23:50頃オーダーストップ)

青田接骨院

〒411-0025
 三島市老町田 3-11
 ビュア三島
 サンヴェール 102
 TEL 055-987-8877
 予約 TEL080-4521-8877

- 月・火・木・金
 午前/9:00~12:00
 午後/2:30~8:30
- 水・土
 午前/9:00~12:00
 午後/2:30~7:00
- 日曜・祝祭日休診



串特急

三島市一番町 11-17 大黒ビル 1F

055-981-7329



ランチ
限定

黒毛和牛ハンバーグランチ

ランチセット(サラダ・スープ・ご飯・お茶付き)
¥1,200

長泉
鉄板焼・旬彩
ほづみ



ディナーコース ¥5,000〜



ホール 26席
8名個室有

Tel:055-980-5758

Lunch:11:30-15:00(L.O.14:00)

Dinner:17:30-22:00(L.O.21:00)

月曜定休(臨時休業あり)

長泉町中土狩558-1・駐車場8台

アルバイト募集

時給900円〜
週2程度
勤務時間応相談

まかない
付き♪

検索 ほづみ 長泉



TEL 411-0035

三島市大宮町2丁目9-21

055-973-6551



ホルモン・もつ鍋専門店



源丸三島店

☎ 055-955-9178

三島市一番町 9-1

ⓐ 17:00〜24:00

ⓑ 無休 ⓐ なし ⓐ 65席

ⓓ 源丸三島で検索

ご宴会も承ります!!!



日本大学国際関係学部 安元隆子ゼミナール
〒411-8555 静岡県三島市文教町2-31-145
安元隆子研究室
<http://www.hp-ez.com/hp/yasumotozemi>
yasumoto.seminar2016@gmail.com